

	学習指導要領	都立山崎高校 学カスタンダード
(1) 原始 ・ 古 代 の 日 本 と 東 ア ジ ア	原始社会の特色及び古代国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。 ア 歴史と資料 遺跡や遺物、文書など様々な歴史資料の特性に着目し、資料に基づいて歴史が叙述されていることなど歴史を考察する基本的な方法を理解させ、歴史への関心を高めるとともに、文化財保護の重要性に気付かせる。 イ 日本文化の黎明と古代国家の形成 旧石器文化、縄文文化及び弥生文化の時代を経て、我が国において国家が形成され律令体制が確立する過程、隋・唐など東アジア世界との関係、古墳文化、天平文化に着目して、古代国家の形成と展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。 ウ 古代国家の推移と社会の変化 東アジア世界との関係の変化、 荘園・公領の動きや武士の台頭など諸地域の動向に着目して、古代国家の推移、文化の特色とその成立の背景及び中世社会の萌芽^{ほうが}について考察させる。	[歴史はなぜわかるか] - 各時代を代表する遺跡（考古的史料）や各時代を特色付ける遺物（考古的史料）、文献的史料、民族的史料などから、歴史は史料を扱い、それが歴史を考察する基本的な方法であることを理解し、文化財保護の重要性に気付かせる。 [日本文化の黎明] - 旧石器文化と縄文文化、弥生文化の特色を使用した道具（遺物）、遺跡の違いによって区別できる。 - 弥生文化について、水稻耕作の開始と農耕による、社会の変化、小国の成立について理解する。 [古代国家の形成と展開、文化の特色と背景] - 中国の史書から小国が形成され、互いの抗争の中で邪馬台国が統合したことを知る。 - 古墳の実際と大和政権のしくみ、国内統一の過程を中国の史書から知る。 - 推古朝の政治、遣隋使の派遣や大陸文化の流入、飛鳥文化の特色を知る。 - 大化改新、壬申の乱を経て、律令に基づく国内統治体制がしだいに整備されたことを知る。 - 平城京遷都、遣唐使、大仏造立や国分寺建立、藤原氏の政界進出、律令国家の実際について知る。 - 天平文化の特色を知る。また、造寺・造仏や記紀の編纂が国家事業として進められたことを知る。 [古代国家の推移] - 平安京遷都や東北経営の二大政策が進められたことを知る。 - 藤原氏の台頭と摂関政治全盛期の藤原道長・頼通の政治について整理し、摂関政治が藤原氏による外戚政治であることを理解する。

	学習指導要領	都立山崎高校 学カスタンダード
(2) 中 世 の 日 本 と 東 ア ジ ア	中世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。 ア 歴史の解釈 歴史資料を含む諸資料を活用して、歴史的事象の推移や変化、相互の因果関係を考察するなどの活動を通して、歴史の展開における諸事象の意味や意義を解釈させる。 イ 中世国家の形成 武士の土地支配と公武関係、宋・元などとの関係、仏教の動向に着目して、中世国家の形成過程や社会の仕組み、文化の特色とその成立の背景について考察させる。	〔文化の特色とその成立の背景〕 ・弘仁・貞観文化の特色を知る。 〔国風文化の特色とその成立の背景〕 ・仮名文字による和歌や女流文学の発達、浄土教の発達や貴族の生活などから日本の風土や生活に適合した新しい貴族文化が進展したことを知る。 〔土地制度の変遷と中世社会の萌芽〕 ・土地制度の変遷について、自墾地系荘園、寄進地系荘園の発生について知る。 ・地方政治の混乱と武士の登場について知る。 ・土地制度の変遷と地方政治の混乱、武士の登場の相互の因果関係について知る。 〔中世国家の形成過程や社会の仕組み〕 ・摂関政治に代わって院政が開始されたことを知る。 ・武士のはじめて政権として平氏政権の成立とその特色について知る。 ・源平の争乱と武士の本格的な政権である鎌倉幕府の成立について知る。 ・北条氏の台頭と執権政治、御成敗式目の制定について知る。 ・蒙古襲来と御家人の窮乏についての因果関係を知る。 〔文化の特色とその成立の背景〕 ・院政期に新たな文化が芽生えたことを知る。 ・庶民仏教として新仏教が成立したことを知る。 ・大陸伝来の新技術、武士や庶民を題材にした文学や絵巻物が作成されたことを知る。

学習指導要領	都立山崎高校 学カスタンダード
ウ 中世社会の展開 日本の諸地域の動向、日明貿易など東アジア世界との関係、産業経済の発展、庶民の台頭と下剋上、武家文化と公家文化のかかわりや庶民文化の萌芽に着目して、中世社会の多様な展開、文化の特色とその成立の背景について考察させる。 近世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。 ア 歴史の説明 歴史的事象には複数の歴史的解釈が成り立つことに気付かせ、それぞれの根拠や論理を踏まえて、筋道立てて考えを説明させる。 イ 近世国家の形成 ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係、織豊政権と幕藩体制下の政治・経済基盤、身分制度の形成や儒学の役割、文化の特色に着目して、近世国家の形成過程とその特色や社会の仕組みについて考察させる。 ウ 産業経済の発展と幕藩体制の変容 幕藩体制下の農業など諸産業や交通・技術の発展、町人文化の形成、欧米諸国のアジアへの進出、学問・思想の動きに着目して、近世の都市や農山漁村における生活や文化の特色とその成立の背景、幕藩体制の変容と近代化の基盤の形成について考察させる。 (3) 近世の日	〔中世社会の多様な展開〕 ・建武の新政と南北朝動乱について知る。 ・室町幕府の成立と守護大名の登場について知る。 ・応仁の乱後、下剋上の風潮の中で戦国大名が生まれたことを知る。 ・勘合貿易の内容について知る。 〔文化の特色とその成立の背景〕 ・諸産業と流通や地域経済が発達したことを知る。 ・南北朝文化・北山文化・東山文化の特色を知る。 ・文化の地方普及と都市の形成について知る。 〔歴史の説明〕 ・歴史的事象には複数の歴史的解釈が存在することを、それぞれの解釈を述べた書物を紹介し理解する。 〔近代国家の形成とその特色や社会の仕組み〕 ・中世的な社会を脱した織豊政権の統一事業やその過程を知る。 ・検地・刀狩などの国内政策や朝鮮出兵外交政策について知る。 ・桃山文化の特色を知る。 ・江戸幕府の成立過程、全国支配のしくみを知る。 ・鎖国体制に至る原因、過程、影響を知る。

	学習指導要領	都立山崎高校 学カスタンダード
本 と 世 界	近代国家の形成と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。 ア 明治維新と立憲体制の成立 開国と幕府の滅亡、文明開化など欧米の文化・思想の影響や国際環境の変化、自由民権運動と立憲体制の成立に着目して、明治維新以降の我が国の近代化の推進過程について考察させる。	〔産業経済の発展や文化の特色〕 ・元禄時代の政治や正徳の治の代表的な政策を知る。 ・農業と商品貨幣経済の発展し、交通や貨幣制度が整備されたことを知るとともに、年貢に頼る武士が困窮していく実態を知る。 ・元禄文化の特色を知る。 ・改革のねらいと享保の改革や田沼政治の代表的な政策を知る。 〔幕藩体制の変容と近代化の基盤形成〕 ・寛政の改革や天保の改革の代表的な政策を知る。 ・列強の接近が幕府を中心とした国内の支配体制を脅かしたことを知る。 ・改革に成功した薩摩藩・長州藩などの雄藩の台頭について知る。 ・宝暦・天明期の文化と化政文化の特色を知る。 〔開国と幕府の滅亡〕 ・産業革命以降の列強の世界的な動きを知る。 ・ペリー来航と日米和親条約調印により、幕府が鎖国政策を改めたことを知る。 ・日米修好通商条約が不平等条約であったことを具体的な内容を通して知る。 ・開国後の政治情勢の中で尊王攘夷派と公武合体派の対立を軸に幕末の動乱が展開したことを知る。 ・大政奉還から王政復古で江戸幕府が廃されたことを知る。

	学習指導要領	都立山崎高校 学カスタンダード
(4) 近代 日本 の 形 成 と 世 界	イ 国際関係の推移と立憲国家の展開 条約改正、日清・日露戦争とその前後のアジア及び欧米諸国との関係の推移に着目して、我が国の立憲国家としての展開について考察させる。	〔明治政府の諸政策〕 ・新政府が五箇条の御誓文、五榜の掲示を出し、新政府の方針を示したことを知る。 ・廃藩置県、四民平等、徴兵制、地租改正など明治維新の諸政策について、それぞれの内容を知るとともに、士族が不満を持つようになったことを知る。 〔明治初期の外交と政変〕 ・琉球や樺太、千島など領土を画定していったことを知る。 ・征韓論と明治六年の政変の関係を知る。 〔文明開化〕 ・欧米文化が導入され、短期間に人々の生活が変化していったことを知る。 〔自由民権運動と立憲体制の成立〕 ・不平士族の反乱と士族の不満が自由民権運動につながっていったことを知る。 ・自由民権運動の展開について知る。 ・大日本帝国憲法の制定及び内容について知る。 ・超然主義と初期議会の動向について知る。 〔条約改正〕 ・不平等条約改正の課題を理解し、交渉の経過を知る。 〔日清・日露戦争とその前後のアジア〕 ・朝鮮の支配権をめぐり清と対立し、日清戦争が始まったことを知る。 ・日清戦争後、はじめて政党内閣が成立したことを知る。 ・列強の中国分割が進行し、ロシアが満州と韓国に勢力を拡大する中で、日本がイギリスと同盟を結んだことで日露戦争へ向かっていく過程を知る。

	学習指導要領	都立山崎高校 学カスタンダード
(5) 両 世 界 大 戦 期 の 日 本 と 世 界	ウ 近代産業の発展と近代文化 国民生活の向上と社会問題の発生、学問の発展や教育制度の拡充に着目して、近代産業の発展の経緯や近代文化の特色とその成立の背景について考察させる。 近代国家の展開と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。 ア 政党政治の発展と大衆社会の形成 政治や社会運動の動向、都市の発達と農山漁村の変化及び文化の大衆化に着目して、政党政治の発展、大衆社会の特色とその成立の背景について考察させる。	・日本が韓国併合や満州への勢力拡張などを通して、植民地支配を進めたことを知る。 〔近代産業の発展〕 ・日本の産業革命の主役となったのは紡績業と製糸業であり、日清・日露戦争を通して重工業が発達し産業革命が行われたことを知る。 ・産業革命により、労働問題や公害問題などが起こったことを知る。 〔近代文化の特色〕 ・自然科学の分野において、世界的な業績を挙げたことを知る。 ・明治時代の思想界の動向について知る。 ・明治期の文学や芸術の大きな流れについて知る。 〔政党政治の発展〕 ・桂園時代を経て、第一次護憲運動によって内閣が倒されたことを知る。 〔第一次世界大戦と日本〕 ・第一次世界大戦前の国際関係、日本の参戦と中国への動きを知る。
	イ 第一次世界大戦と日本の経済・社会 国際社会の中の日本の立場に着目して、第一次世界大戦前後の対外政策の推移や大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響について考察させる。	・ロシア革命とシベリア出兵、米騒動との関係について知る。 〔大正デモクラシー〕 ・米騒動を経て、初の本格的な政党内閣が組織されたことを知る。 ・第二次護憲運動の結果、護憲三派内閣が成立し、以後、政党内閣が続いたことを知る。 ・社会主義運動、労働運動、農民運動、部落解放運動、女性の地位向上を目指す運動などの動向を知る。

学習指導要領	都立山崎高校 学カスタンダード
ウ 第二次世界大戦と日本 国際社会の動向、国内政治と経済の動揺、アジア近隣諸国との関係に着目して、対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦とのかかわりについて考察させる。 現代の社会や国民生活の特色について、国際環境と関連付けて考察させ、世界の中での日本の立場について認識させる。 ア 現代日本の政治と国際社会 占領政策と諸改革、新憲法の成立、平和条約と独立、国際交流や国際貢献の拡大などに着目して、我が国の再出発及びその後の政治や対外関係の推移について考察させる。	[大衆社会の形成] ・教育が普及するとともに、都市化と大衆化が進み、ラジオや映画や雑誌などの大衆文化が誕生したことを知る。 [第一次世界大戦後の対外政策の推移] ・パリ講和会議とワシントン会議及び幣原外交について知る。また、五・四運動、三・一独立運動について知る。 [第一次世界大戦後の政治、経済、外交の推移] ・大戦景気とそれによる社会・産業構造の変化について知る。 ・金融恐慌と外交政策の転換について知る。 ・世界恐慌の発生、昭和恐慌やその対応策について知る。 ・満州事変と五・一五事件、二・二六事件など軍部の台頭とその影響について知る。 [戦時体制の強化と第二次世界大戦] ・日中戦争と日本の対応について知る。 ・全体主義的な国家体制が進展し、英米等との戦争に拡大していったことを知る。 ・太平洋戦争の経過と戦時下の国民生活について知る。 [敗戦と日本の占領] ・GHQによる間接統治と実質的なアメリカ単独占領などについて知る。 ・日本国憲法の内容と特色について知る。 ・連合国の占領政策が途中で世界情勢、国内情勢の変化から転換したことを知る。

	学習指導要領	都立山崎高校 学カスタンダード
(6) 現代の日本と世界	イ 経済の発展と国民生活の変化 戦後の経済復興、高度経済成長と科学技術の発達、経済の国際化、生活意識や価値観の変化などに着目して、日本経済の発展と国民生活の変化について考察させる。 ウ 歴史の論述 社会と個人、世界の中の日本、地域社会の歴史と生活などについて、適切な主題を設定させ、資料を活用して探究し、考えを論述する活動を通して、歴史的な見方や考え方を身に付けさせる。	・サンフランシスコ平和条約によって日本が独立し、日米安全保障条約の締結により日米安保体制が築かれたことを知る。 〔政治や対外関係の推移〕 ・日ソ共同宣言、国際連合への加盟、日韓基本条約、沖縄返還、日中国交回復など独立後の日本の外交政策について知る。 ・日本が行っているODA、PKOなどの国際貢献について知る。 〔日本経済の発展と国民生活の変化〕 ・朝鮮戦争を経て、戦後の経済復興の過程を知る。 ・高度経済成長、石油危機を経て世界有数の経済大国となった経緯や公害問題を知る。 ・消費生活の拡大、自動車の普及、核家族化などによる家庭生活の変化や教育水準の向上・科学技術の発達に伴う生活水準の向上などにより、国民生活はどのように変貌したかを知る。 〔歴史の論述〕 ・社会と個人、世界の中の日本、地域社会の歴史と生活などについて、社会生活にかかわる具体的な主題を自ら設定し、史・資料を活用しながら自分なりの解答を文章で表現できる。 ・歴史を学ぶ意義について自分なりの解答を文章で表現できる。